

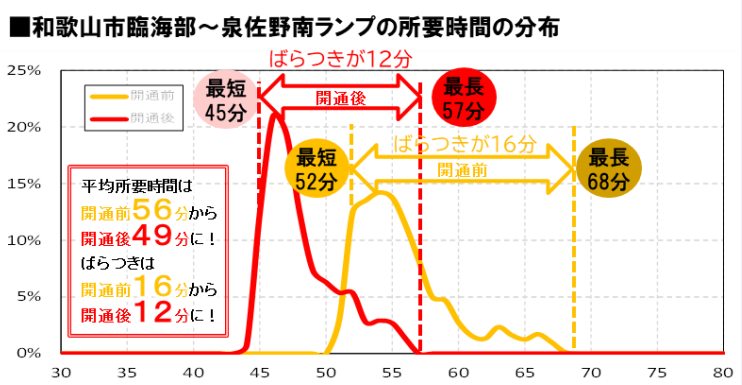
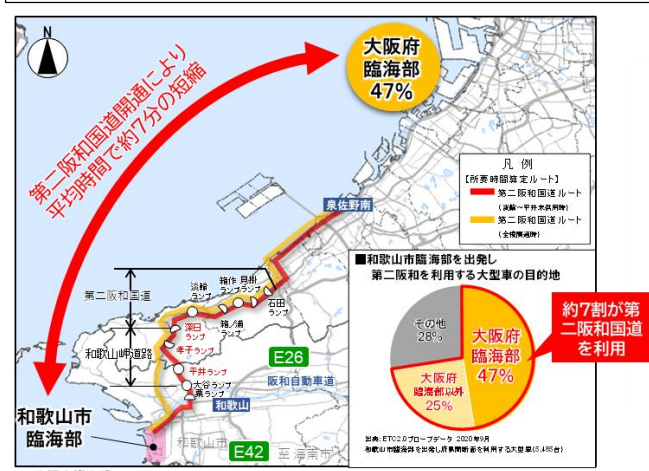
第二阪和国道・和歌山岬道路～定時性確保による物流支援～



区間	【第二阪和国道】 (起)大阪府阪南市自然田 (終)大阪府泉南郡岬町深日	【和歌山岬道路】 (起)大阪府泉南郡岬町深日 (終)和歌山県和歌山市大谷
道路延長	11.2km	7.2km
構造規格	第3種第1級、第1種第3級	第1種第3級
設計速度	80km/h(側道40km/h)	80km/h
車線数	本線4車線(側道2車線)	4車線
標準幅員	20.5m(土工部)、40.0m(高架部)	20.5m
全体事業費	928億円	449億円
開通	平成15年4月19日:自然田～箱作ランプ 平成16年6月19日:箱作ランプ～箱ノ浦ランプ 平成23年3月26日:箱ノ浦ランプ～淡輪ランプ 平成29年4月1日:淡輪ランプ～深日ランプ 上記全て暫定2車線開通	平成27年9月12日:平井ランプ～大谷ランプ 平成29年4月1日:淡輪ランプ～平井ランプ 上記全て暫定2車線開通

事業の効果

- 工場が多く立地する和歌山市臨海部から県外に向かう大型車の約5割は大阪府臨海部が目的地。その内、約7割が第二阪和国道を利用。
- 全線開通により、府県間の輸送時間が平均時間で約7分短縮され、物流の効率化が図られた。
- 所要時間のばらつき短縮により定時性の確保が図られ、ドライバーの労働環境の改善に寄与。



■和歌山市臨海部～泉佐野南ランプの所要時間の変化

	最短時間	最長時間	平均時間
開通前	52分	68分	56分
開通後	45分	57分	49分
短縮効果	7分	11分	7分

◎和歌山市内の運輸業者の声

●開通後は、第二阪和国道を利用することにより開通前に見込んでいた**渋滞回避の時間を見込む必要がなくなった**。

●**運転時間の減少による負担軽減だけではなく、ドライバーの休憩時間の取得や余裕をもった運行が可能となり、運行の安全性向上につながっている。**

出典:(開通前)民間プロブデータ 2016年9～11月平日 ※2012年以前のプローブデータが無いため、開通前を2016年データとして整理。よって、自然田～箱ノ浦ランプは開通済みの状況
(開通後) ETC2.0プローブデータ 2021年9～11月平日
※開通12時間の時間帯別ルート所要時間を算定
※ルート所要時間は地図上のルートの各DRMリンクの時間帯別平均所要時間を同時刻総和法の積み上げで算定。
※グラフは上下5%を棄却した上で作成。